

館長講演 2021年度第3回 2021年12月18日(土)

「縄文」が世界遺産になった！

—みなさまへのお礼とご報告—

コロナ禍とオリ・パラの中で

- | | |
|---------|---------------------------------|
| 2020年9月 | イコモスの現地調査 |
| 2021年5月 | イコモスから「世界遺産一覧表への記載が適当」との勧告 |
| 7月27日 | ユネスコ世界遺産委員会(中国福州市、オンライン)で正式に決定！ |
| 11月22日 | 登録認定書、ユネスコから文化庁に到着。直ちに関係自治体に伝達。 |

長い道のり

1994(平成6)年 三内丸山遺跡の保存決定が、すべてのスタート。

登録まで長かったが、じつはこの間、私自身は一時たりとも成功は疑わなかった。なぜなら「縄文」が世界遺産登録に十分相応しい価値を持ったものだと、信じて疑わなかったからである。

むしろ長かっただけ、周到な準備ができた。海外はもとより国内ですら、まだあまり知られず、誤解も多い「縄文」という大魚を、喉に引っ掛かりそうな小骨まで根気よく抜いてユネスコをはじめ世界の人々に食べてもらう。ユネスコに提出した推薦書は、そのような思いで作上げた。

私たちは今やっと、いわば Jomon Japan の広報係の役割を何とか果たした。これからは、すでに蓄積されている多くの発掘調査成果を基礎に、さらに新たな資料を加え研究を深めて、世界史の中で日本列島独自の「縄文」の実態をより明らかにしていって頂きたい。

登録までのさまざまなハードル

純粹に考古学的な遺産であること。

初めての先史時代文化の遺産(復元と真正性、完全性。土木の文化と石の文化)。

日本人の「縄文」への偏見(教科書から消された縄文時代)。

欧米の伝統的歴史観との戦い(新石器文化との比較から人類史の多様性の認識へ)。

よくある質問、「なぜこの地域だけ?」、「なぜこの17遺跡だけ?」という問い。

「シリアル・ノミネーション」ということ。

改めて世界遺産とは?

顕著で普遍的な価値(OUV)の説明が基本。

世界遺産登録は、文化庁はじめ行政の任務で、我々は側面からお手伝い。

登録の直接の対象は遺跡(不動産)であって遺物(動産)ではない。

改めて、「縄文」とは？

支配者ないし特定階層、王侯貴族の文化ではなく、いわば庶民の文化。

ユネスコの評価基準Ⅲ、Ⅴと縄文の2大特色

- 1 農耕・牧畜なし、狩猟採集で1万年もの長期間、極めて特色ある定住生活を継続。
 - 2 生物多様性に恵まれた日本列島で、自然環境に適応しつつ持続可能社会を維持。
- ただし、「縄文パラダイス」観は論外。

今回の登録の大きな意義

人類史の多様性を示した点。

環境破壊、気候変動、地球温暖化の問題と深く関連する可能性。

ユネスコの世界遺産一覧表じたいの充実に寄与。

今後の世界遺産登録の趨勢を示すのでは？

今後の課題

これで万歳！おしまい！ではない。むしろこれからがスタート。

土地の公有化、「不適切な」構造物、景観の問題、関連資産の問題等々。

ガイドス施設、サイン計画等、資産・環境整備。

遺跡保護と観光、荒廃・破壊をどう防ぐか（ドレスデン、リヴァプール）

新しい文化財保護法をどう生かすか？ 保護・保存第一だがもっと有効活用も。

地域連携の発展・充実が肝心。

特定の遺跡だけでなく、身の回りのすべての文化財に目を注ぎ、保護と活用のきーか！に。

子ども、児童生徒、若者。様々な面での教育が最重要。

これからは、「縄文」を、単に日本に止まらず世界史、ことに東アジアの歴史という広い視野で。

「縄文」は列島の基層文化。旧石器時代から弥生・古墳時代をつなぎ、日本列島で生きた全ての
人々の歴史を再構成する上で最長の時間。

今回の世界遺産登録を、以上のような方向への、まさにスタート台にして頂くことを願う。

「縄文に一万回の秋のあり」

初冬の御所野で「縄文弁当」に舌鼓を打ちつつ、ふと、朝日俳壇に見たこの佳句をしみじみ想った。
受講された方々、縄文ファン、考古学ファンの皆さん、本当に長い間、応援ありがとうございました。

北海道・北東北の縄文遺跡群 構成資産・ガイダンス施設一覽

(2021(令和3)年9月現在)

「○」あり 「―」なし

構成資産				ガイダンス施設											
資産№	資産名	道県名	市町名	遺跡ガイド	備考	施設名	資産との距離(時間)	開催時間	休館日	入館料	館内ガイド	体験プログラム	飲食施設	グッズ販売	Wi-Fi環境
1	大平山元遺跡	青森県	外ヶ浜町	—		外ヶ浜町大山ふるさと資料館 TEL 0174-22-2577	徒歩5分	9:00~16:00	月曜日(祝・休日の場合は翌日)、 年末年始(12/29~1/4)	無料	—	—	—	—	—
2	埋ノ島遺跡	北海道	函館市	○定時 解説あり		函館市縄文文化交流センター TEL 0138-25-2030	隣接	9:00~17:00 (11~3月は~16:30)	月曜日、毎月最終金曜日、 年末年始(12/29~1/3)	大人 300円 小学生~大学生 150円	—	○	道の駅 隣接	○	○
3	北黄金貝塚	北海道	伊達市	○ 有料・ 要予約		北黄金貝塚情報センター TEL 0142-24-2122	隣接	9:00~17:00	冬期(12/1~3/31)	無料	—	○	—	○	○
4	田小屋野貝塚	青森県	つがる市	○ 遺跡ガイドは亀ヶ岡石 器時代遺跡発掘の縄文 遺跡案内所(常設(4~ 11月の土日祝日のみ))		つがる市縄文住居展示資料館カルコ TEL 0173-42-6490	(田小屋野貝塚・ 亀ヶ岡遺跡から) 車で20分	9:00~16:00	月曜日(祝・休日の場合は翌日)、 祝・休日の翌日、 年末年始(12/29~1/3)	大人 200円 高校・大学生 100円 小・中学生 50円	—	○	団体のみ・ 要予約	—	○
5	ニツ森貝塚	青森県	七戸町	休止中		ニツ森貝塚 TEL 0176-60-2912	車で1分	10:00~16:00	月曜日(祝・休日の場合は翌日)、 祝・休日の翌日、 年末年始(12/27~1/4)	無料	—	—	—	—	○
6	三内丸山遺跡	青森県	青森市	○		三内丸山遺跡センター TEL 017-766-8282	隣接	9:00~17:00 (6~9月及び GWは~18:00)	第4月曜日(祝・休日の場合は 翌日)、年末年始(12/30~1/1)	大人 410円 高校・大学生等 200円	○	貸出端末による 音声解説	○	○	○
7	大船遺跡	北海道	函館市	○定時 解説あり		函館市縄文文化交流センター TEL 0138-25-2030	車で10分	9:00~17:00 (11~3月は~16:30)	月曜日、毎月最終金曜日、 年末年始(12/29~1/3)	大人 300円 小学生~大学生 150円	—	○	道の駅 隣接	—	—
8	御所野遺跡	岩手県	一戸町	○		御所野縄文博物館 TEL 0195-32-2652	隣接	9:00~17:00	月曜日(祝・休日の場合は翌日)、 祝・休日の翌日、 年末年始(12/29~1/3)	(観覧料) 大人 300円 大学生 200円	—	○	—	○	○
9	入江貝塚	北海道	洞爺湖町	—		入江・高砂貝塚館 TEL 0142-76-5802	徒歩5分	9:00~17:00	月曜日(祝・休日の場合は翌日)、 冬期(12/1~3/31)	大人 150円 小学生~高校生 100円	—	○	—	—	—
10	小牧野遺跡	青森県	青森市	○	冬期閉鎖 (11/16~4/30)	青森市小牧野遺跡保護センター 縄文の学び舎・小牧野館 TEL 017-757-8665	車で5分	9:00~17:00	年末年始(12/29~1/3)	無料	—	○	—	○	○
11	伊勢堂岱遺跡	秋田県	北秋田市	○ 団体のみ・ 要相談	見学9:00~17:00 縄文館休館時は見 学不可	伊勢堂岱縄文館 TEL 0186-84-8710	隣接	9:00~17:00	月曜日(祝・休日の場合は翌日)、 年末年始(12/29~1/3)	無料	—	○	団体のみ・ 要相談	—	○
12	大湯環状列石	秋田県	鹿角市	○ 要相談	冬期閉鎖 (11月中旬~ 4月上旬)	大湯ストーンサークル館 TEL 0186-37-3822	隣接	9:00~18:00 (11~3月は~16:00)	11~3月の月曜日(祝・休日の 場合は翌日)、 年末年始(12/29~1/3)	(観覧料) 大人 320円 小学生~高校生 110円	○	要相談	—	—	○
13	キウス岡塚墓群	北海道	千歳市	—		千歳市埋蔵文化財センター TEL 0123-24-4210	車で10分	9:00~17:00	土曜日、日曜日(第二日曜日は開 室)、祝・休日の翌日、 年末年始(12/29~1/3)	無料	—	○	—	—	—
14	大森勝山遺跡	青森県	弘前市	—		裾野地区区文化文化交流センター TEL 0172-99-7072	車で10分	9:00~21:00	月曜日(祝・休日の場合は翌日)、 年末年始(12/29~1/3)	無料	—	—	—	—	—
15	高砂貝塚	北海道	洞爺湖町	—		入江・高砂貝塚館 TEL 0142-76-5802	徒歩5分	9:00~17:00	月曜日(祝・休日の場合は翌日)、 冬期(12/1~3/31)	大人 150円 小学生~高校生 100円	—	—	—	—	—
16	亀ヶ岡石器時代遺跡	青森県	つがる市	○ 遺跡ガイドは遺跡南側 の縄文遺跡案内所(常 設(4~11月の土日祝日 のみ))		つがる市木造亀ヶ岡考古資料室 TEL 0173-45-3450	(田小屋野貝塚・ 亀ヶ岡遺跡から) 車で10分	9:00~16:00	月曜日(祝・休日の場合は翌日)、 祝・休日の翌日、 年末年始(12/29~1/3)	大人 200円 高校・大学生 100円 小・中学生 50円	—	○	団体のみ・ 要予約	—	○
17	是川石器時代遺跡	青森県	八戸市	—	整備のため 閉鎖中	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館 TEL 0178-38-9511	徒歩5分	9:00~17:00	月曜日(祝・休日の場合は翌日)、 祝・休日の翌日、 年末年始(12/27~1/4)	(観覧料) 大人 250円 高校・大学生 150円 小・中学生 50円	○	要予約	○	○	○
関連 資産1	長七谷地貝塚	青森県	八戸市	—		八戸市博物館 TEL 0178-44-8111	車で25分	9:00~17:00	月曜日(祝・休日の場合は翌日)、 祝・休日の翌日、 年末年始(12/27~1/4)	(観覧料) 大人 250円 高校・大学生 150円 小・中学生 50円	○	—	—	—	○
関連 資産2	窟ノ木遺跡	北海道	森町	○ 団体のみ・ 要相談	見学会開催時 のみ公開	森町遺跡発掘調査事務所 TEL 01574-3-2240	車で15分	9:00~16:00	土曜日、日曜日、祝・休日、 年末年始(12/30~1/5)	無料	—	—	—	—	—

※最新情報については各遺跡の公式サイトをご確認ください。

※ガイドや体験プログラムのご利用には事前予約が必要となる場合があります。詳しくは、各遺跡紹介ページ又は各遺跡の公式サイトをご覧ください。